

## 



11月10日「西武バスユニオン組合員に対する労災保険審査行政訴訟裁判」の第5回期日が行われました。脅迫文とカッターの刃について、この間主張していた「実物を検証するべきである」と主張に対して、裁判所から「検証手続きを予定しています」とさらに前進した回答が得られました。

組合員からは「会社からの2回のパワハラとイジメでハンドルを奪われた。しかし、会社は『たった2回のパワハラ』と認めようとしない。最後までたたかい続ける」と力強い決意がありました。

第6回期日は 2026年4月27日(月) 11:30から開廷されます!

